



新小山市市民病院ニュースレター

Shin-yama City Hospital News letter

Vol.41

1 副院長挨拶 ～ 2名から4名へ ～

日頃より医師会の先生方には新小山市市民病院の運営に関して大変お世話になっております。まずは昨年から始まりました初期臨床研修について、ご報告申し上げます。

皆様のご協力のおかげで、当病院は2022年4月から基幹型臨床研修病院としての活動を開始し、昨年度は2名の初期臨床研修医1期生を採用し、今年度も2名の初期臨床研修医が2期生として新たに我々の仲間となりました。研修2年目には地域医療実習も予定しており、一部の医師会の先生には、クリニックでの臨床研修実習を予定させて戴いております。研修医が色々ご迷惑をお掛けすることもあるかも知れませんが、何卒ご協力の程を宜しくお願い申し上げます。直接実習に関わらないクリニックの先生方にも、病診連携を介して、あるいは各種研究会などでも、研修医とのつながりが出てくるかと思いますが、ご指導戴ければ光栄に存じます。

また、来年度の募集定員は現在の2名から4名に増員となることが決定しました。医師会の先生方におかれましては、来年度以降に初期臨床研修を希望されるご子弟やお知り合いの方がいらっしゃいましたら、是非とも当病院を候補の一つに挙げて戴くようご検討いただければ幸いです。医学部在籍中の方々の病院見学も随時お受けしておりますので、当病院人事課までご連絡戴ければと存じます。

話は変わりますが、私たち神経内科は、この4月から『脳神経内科』と名称を変更致しました。脳神経外科との関係性・対比性を明確にし、精神科などとの混同を避けるため、2017年以降日本神経学会の主導の元、大学病院などでは既にほぼ脳神経内科への名称変更を済ませておりますが、当病院でも遅まきながら名称変更に至った次第です。名称は変わりますが、業務には変更はありませんので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

国の方針は変わりましたが、新型corona感染症もまだまだ油断は出来ない状況が今も続いております。お互い身体には十分留意しつつ、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和 5年 6月 新小山市市民病院 副院長／脳神経内科部長

／初期臨床研修プログラム責任者 **川上 忠孝**

2 TOPICS ～ 宿直許可 取得しました!! ～

2024年から始まる医師の時間外労働の上限規制は、医師の健康を守ることで、地域医療を守り、医療の質の向上につながるという大きな意義があります。

当院においても、「断らない救急」を維持しつつ持続可能な救急体制を確立するために、医師の協力のもと何度も宿直や勤務形態に関する検討を重ねました。

しかし、年間約4,500台の救急車を受ける状況で、通常宿直時間(17:00～翌8:30)での許可取得は大変困難であったため、患者の多い**17:00～0:00**を**[勤務]**、**0:00～翌8:30**を**[宿直]**として申請し宿直許可を得ました。さらに、宿直の翌日は診療業務を調整し午前中の勤務とすることで医師の負担減少への取り組みを行っています。大変ご不便をお掛け致しますが、何卒ご容赦下さいますようお願い申し上げます。



目次:

副院長挨拶	1
新任医師紹介	2
新任医師・研修医紹介	3
お知らせ	4

ハイライト

- 初期臨床研修医の定員が2名から4名に増員となることが決定されました！
- ポットラック、医療・連携の会奮ってご参加ください。
- 3, 4, 5月にたくさんの医師が入職いたしましたのでご紹介させていただきます。
- 患者支援センターからは、紹介・逆紹介率の報告をさせていただきます。

分からないこと、質問等ございましたら、いつでも、医療連携室までご連絡ください。

ポットラック カンファレンス 地域完結型 医療・連携の会

たくさんのご参加を
お待ちしております

ポットラック カンファレンス

偶数月、第1火曜日 19:15 ~

オンライン (Zoom) にて
開催しております。

6/6, 8/1,
10/3, 12/5, 2/6

地域完結型 医療・連携の会

~ WEBライブセミナー ~

奇数月、第3木曜日 19:15 ~

7/20, 9/21,
11/16, 1/18, 3/21

新看護部長就任!

にしむら みわ
西村 美和



令和5年4月より、看護部長を仰せつかりました西村美和と申します。

新卒から現在に至るまで、この新小山市市民病院と共に過ごしてきました。地域に密着したこの病院で、患者さんに寄り添い、人間味あふれる看護を行っていきたくと思っています。

また、より安全で質の高い看護を提供できるよう看護部一丸となって取り組んでいきます。地域の皆様のお力になれるよう頑張ります。

どうぞよろしくお願いいたします。

ドクターの紹介

新たに24名の医師と2名の研修医が入職しました。
また、新看護部長が就任しました。



腎臓内科
部長
吉澤 寛道

令和5年4月より、新小山市市民病院腎臓内科・人工透析科に赴任しました吉澤 寛道 (よしざわ ひろみち) です。

私は平成18年に金沢医科大学を卒業後、平成20年に郷里に近い自治医科大学腎臓内科学教室に入局し、腎臓病や透析療法を中心に臨床と研究に励んで参りました。

今や慢性腎臓病(CKD)は成人の8人に1人が持つとまで言われるようになりましたが、小山地区医師会の先生方と連携を取りながら地域の腎臓病・透析医療に貢献できるよう最善を尽くします。何卒よろしくお願い致します。



放射線科
部長心得
三須 陽介

令和5年4月より新小山市市民病院診療部放射線科に赴任致しました、三須 陽介 (みす ようすけ) と申します。

獨協医科大学医学部卒業後、獨協医科大学病院にて初期研修を行い、その後同院の放射線科に入局し、勤務させていただいております。

大学病院での勤務経験を活かし、CT・MRIの読影や検査についてのご相談を通して臨床の先生方のサポートをさせていただきたいと考えております。

ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、何卒よろしくお願いいたします。



小児科
副部長
渡邊 知佳

令和5年4月から小児科に赴任いたしました、渡邊 知佳 (わたなべ ちか) と申します。

福島県立医科大学を卒業後、2008年に自治医科大学小児科学に入局し、研鑽を積んでまいりました。特にアレルギー疾患を専門としておりますので、食物アレルギーや気管支喘息などの診療で、小山地区医師会の先生方と連携させていただければと存じます。

小山地区の子ども達が健やかに成長できるよう、またご家族が安心して子育てができるよう、尽力いたします。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



整形外科
副部長
久保 達也

令和5年4月より新小山市市民病院整形外科に赴任しました久保 達也 (くぼ たつや) と申します。真岡市出身で自治医科大学を卒業後、主に栃木県内の医療施設で整形外科として働いてきました。

善衆会病院(群馬)や新上三川病院などの膝手術のハイボリュームセンターで研鑽を積み、膝関節の人工関節や骨切り術、靭帯再建術、半月板手術などを数多く経験しました。

また、地域の総合病院で求められる一般外傷や股関節、足の疾患などにも対応しています。これまでの経験を新小山市市民病院で発揮し、小山地区の医療に貢献したいと思っています。



形成外科
副部長
三戸 那奈子

令和5年4月より形成外科に着任致しました、三戸 那奈子 (みと ななこ) と申します。

東京都出身、信州大学医学部を卒業後、東京大学医学部附属病院で初期研修をし、その後一年間内科後期研修をローテ致しました。翌年に内科認定医を取得しつつ、形成外科として都内がん専門病院や市中病院での研修を経て、2020年に自治医科大学形成外科に入局致しました。

一般形成外科のみならず、皮膚科学、美容外科・美容皮膚科、内科学などの知識・技術を元に、自身ができる最大限の医療を地域の皆様に提供させて頂くべく、日々邁進していく所存で御座います。



予防医学センター
副部長
平尾 庸一

令和5年4月に予防医学センターに赴任いたしました平尾 庸一（ひらお よういち）と申します。

1984年に島根医科大学を卒業し、外科医として10数年働いた後、前病院に移ってからは、もっぱら人間ドックに従事してきました。これまでの経験を通じて、一次予防や早期発見の重要性を年々痛感しています。

今後も、診断能力の向上と医学情報のアップデートを怠らず、受診者の方々へ正しい情報を提供し行動変容を促すことが出来るように心がけていきます。

医師会の先生方には代謝異常や脂肪肝などの指導、フォローアップの継続をお願いすることもありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

今後も地域医療に貢献できるよう、精進して参ります。

スペースの関係上、残りの先生は、お名前のみとさせていただきます。



外科
副部長
下平 健太郎



麻酔科
副部長
大谷 太郎



救急科
副部長
太田 真



糖尿病・代謝内科
檜垣 仁人



腎臓内科
平田 真美



腎臓内科
金子 美和



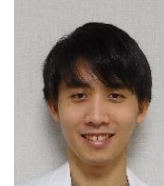
腎臓内科
齋藤 麻美子



脳神経内科
石川 未和子



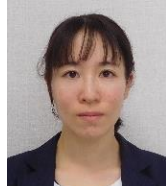
消化器内科
木下 翼



循環器内科
渡辺 直生



小児科
堂福 美佳



小児科
浅井 真穂



小児科
田中 桃



外科
篠田 佑之



外科
森山 航



整形外科
手塚 雄大



耳鼻咽喉科
松山 浩太



麻酔科
村岡 美香

初期臨床研修医入職！

今年も2名の初期臨床研修医が入職しました。5月に行われた地域完結型 医療・連携の会にも積極的に参加をして、一生懸命にメモを取っていました。現在は各診療科の現場で日々研修に励んでいます。

令和5年4月より、新小山市民病院に初期臨床研修医として入職いたしました。栃木出身の梅沢 貴介 と申します。

高校生まで生活しておりました栃木ですが、社会人としてのスタートにドキドキしております。指導医や先輩医師の先生方をはじめ、コメディカルの皆様、2年目研修医の先輩方からしっかりと学び日々成長していきたいと考えております。小山地区医師会の皆様どうぞよろしくお願いたします。栃木魂！！



初期研修医
梅沢 貴介

令和5年4月より、御縁をいただき新小山市民病院にて初期研修医として学ばせていただいております。

ハンガリー国立デブレツェン大学医学部を卒業しEUの医師免許獲得後、日本で医師国家試験を受け現在に至ります。

栃木に住むのは初めてですが、刺激的な日々を過ごさせていただいております。

至らぬ点も多く、皆様にご迷惑をおかけしてしまうこともあるかもしれませんが、ご指導ご鞭撻の程何卒よろしくお願いたします。



初期研修医
松山 恭平

患者支援センター

(受付時間 平日 8:30~17:15)

医療連携室：

0285-36-0252

(緊急の患者紹介・転入相談・
その他地域連携に関すること)

予約専用ダイヤル：

0285-36-0254

(もの忘れ外来・内科・脳神経
内科・循環器内科の受診予約・
胃カメラ・心エコー・腹部エコー
などの検査予約)

医療相談室：

0285-36-0256

(医療相談・退院調整に関する
こと・MSWに連絡・その他、外来
患者の各種相談に関すること)

FAX：

0285-36-0352

メール：

renkei@hospital.oyama.tochigi.jp

※メールでも受付しております。



地方独立行政法人

新小山市市民病院

〒323-0827

栃木県小山市神鳥谷 2251 番地 1

☎ 0285-36-0200 (代表)

ホームページ

<http://hospital-shinoyama.jp/>

看護師採用サイト

<http://hospital-shinoyama.jp/nurse/>

Facebook

<https://www.facebook.com/shin.oyama.city.hospital>



独法化10周年を
記念して記念誌を
作成しました。
ぜひご覧ください。

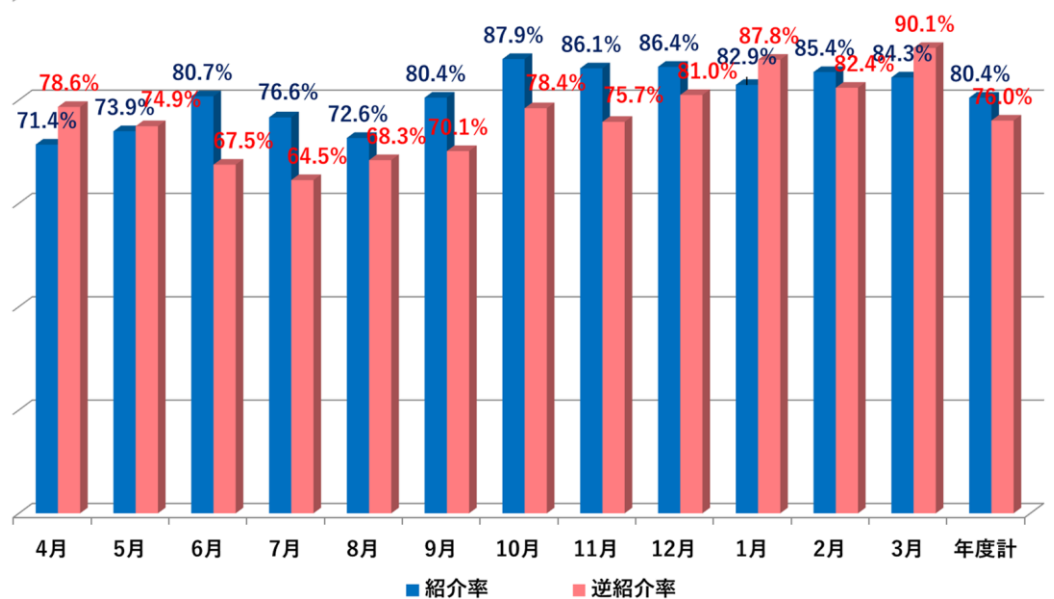
患者支援センターからのお知らせ



いつも当院運営にご理解・ご協力頂きありがとうございます。

地域の先生方のご理解により、令和4年度紹介率80.4%と年間累計として初めて80%を超えました。

令和4年度 紹介率・逆紹介率



第41・42回地域完結型医療・連携の会WEBライブセミナー

令和4年度の「地域完結型医療・連携の会 WEBライブセミナー」では、院外から延べ134名、そして今まで以上に様々な職種の方にご参加をいただきました。ありがとうございました。

平成28年にスタートしました「地域完結型医療・連携の会」は、紹介患者さんの症例報告・検討を通じて情報交換の場となっています。

今年度も引き続きZoomと会場のハイブリットで下記の通り開催いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

- ・日時 3月16日(木) 19:15~
- ・場所 新小山市市民病院
- ・座長 大谷副院長
- ・症例報告者
循環器内科 西村医師
心臓血管外科 佐藤医師
消化器内科 日高医師
- ・院外参加者 31名



- ・日時 5月18日(木) 19:15~
- ・場所 新小山市市民病院
- ・座長 東副院長
- ・症例報告者
整形外科 倉林医師
耳鼻咽喉科 山内医師
形成外科 三戸医師
- ・院外参加者 23名

	日 程	症例報告
第43回	令和5年 7月20日(木)	外科、 <u>血液内科</u> 、皮膚科
第44回	令和5年 9月21日(木)	消化器内科、 <u>小児科</u> 、糖尿病・代謝内科
第45回	令和5年 11月16日(木)	神経内科、腎臓内科、泌尿器科
第46回	令和6年 1月18日(木)	脳神経外科、外科、心臓血管外科
第47回	令和6年 3月21日(木)	循環器内科、呼吸器内科、眼科

今年度の地域完結型医療・連携の会ですが、第43回、第44回の症例報告科を変更しました。診療終了後のお忙しいお時間に大変恐縮ではございますが、ご参加をお待ちしております。